

Business
Report

へんしんも

第54期 / [2024年4月1日~2025年3月31日]



洗浄吸引型路面清掃車
ロードリフレッシャー
(RR-07BJ)

兼松エンジニアリング株式会社

証券コード：6402



代表取締役社長

山本 琴一



代表取締役専務

北村 和則

CONTENTS

- 1 ごあいさつ
 - ・
- 2～3 財務ハイライト
 - ・
- 4 財務諸表
 - ・
- 5～6 事業概要
 - ・
- 7～8 製品トピックス
 - ・
- 9 トピックス
 - ・
- 10 会社情報

表題 へんしも(土佐弁)の解説

「へんしも」とは土佐弁で「早く」「急いで」の意。スピーディーな情報開示の想いです。

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、第54期決算のご報告として「BUSINESS REPORT へんしも」をお届けいたします。

営業の概況等

当期における我が国経済は、いくつかの重要な転換点を迎え、日経平均株価はバブル期を超える水準に達し、史上最高値を更新しました。日本銀行の利上げにより17年ぶりに政策金利が0.5%となったことや、公示地価上昇率及び春闘賃上げ率がバブル期以来の伸びを記録する等、インフレ経済への回帰が見られました。これらの動きは、デフレ脱却に向けた大きな転換点となり、経済全体にポジティブな影響を与えました。一方で、物価上昇の継続に伴う個人消費に及ぼす影響や、通商政策等アメリカの政策動向による影響などが、我が国の景気を下押しするリスクとなっております。

かかる状況下、当期においては、引き続き主力製品の需要は堅調に推移し、大型機種の販売増加、シャシの入庫が安定し期初計画どおりに生産活動が順調に進んだこと及び部材高騰の影響が一巡したこと等により、増収・増益の結果となりました。

また、足元の受注環境は引き続き好調であり、受注残高は、前期を上回る高水準で推移しております。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2025年6月

代表取締役変更について

代表取締役の異動(2025年6月18日付)

《新任》 代表取締役専務 北村 和則 (前 常務取締役)

《退任》 代表取締役専務 柳井 仁司

売上高 **13,300**百万円
前期比 **7.2%**増



営業利益 **954**百万円
前期比 **18.0%**増



経常利益 **973**百万円
前期比 **17.4%**増



当期純利益 **700**百万円
前期比 **13.2%**増



1株当たり当期純利益 **143円38銭**

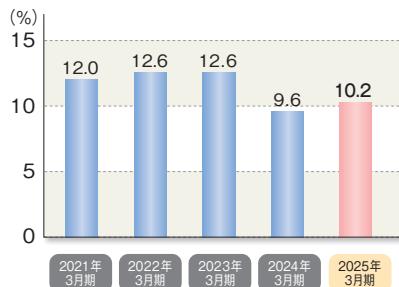


1株当たり純資産 **1,460円73銭**



財務分析指標の推移

ROE (自己資本当期純利益率)



ROA (総資産経常利益率)



PER (株価収益率)



PBR (株価純資産倍率)



自己資本比率



配当性向



2026年3月期業績予想

項目	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
中間期予想	6,750百万円	490百万円	500百万円	345百万円	70円58銭
通期予想	13,500百万円	980百万円	1,000百万円	690百万円	141円16銭
対前期増減率	↑1.5%増	↑2.7%増	↑2.8%増	↓1.4%減	

財務諸表

貸借対照表

(単位:千円)

科 目	当 期 末 (2025年3月31日)	前 期 末 (2024年3月31日)
(資産の部)		
流動資産	6,706,357	7,779,430
固定資産	5,372,987	5,603,741
有形固定資産	4,669,429	4,923,800
無形固定資産	232,333	311,255
投資その他の資産	471,224	368,684
資産合計	12,079,345	13,383,171
(負債の部)		
流動負債	3,493,298	4,953,547
固定負債	1,445,690	1,787,678
負債合計	4,938,988	6,741,225
(純資産の部)		
株主資本	7,134,331	6,637,787
資本金	313,700	313,700
資本剰余金	356,021	356,021
利益剰余金	7,281,745	6,796,063
自己株式	△817,135	△827,998
評価・換算差額等	6,024	4,158
純資産合計	7,140,356	6,641,945
負債純資産合計	12,079,345	13,383,171

損益計算書

(単位:千円)

科 目	当 期 (自 2024年4月 1 日 至 2025年3月31日)	前 期 (自 2023年4月 1 日 至 2024年3月31日)
売上高	13,300,759	12,403,939
売上原価	10,100,777	9,575,831
売上総利益	3,199,981	2,828,107
販売費及び一般管理費	2,245,540	2,019,391
営業利益	954,440	808,716
営業外収益	30,759	26,956
営業外費用	11,939	6,341
経常利益	973,261	829,331
特別利益	21,871	8,490
特別損失	0	279
税引前当期純利益	995,132	837,542
法人税等	294,442	218,625
当期純利益	700,690	618,917

キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	当 期 (自 2024年4月 1 日 至 2025年3月31日)	前 期 (自 2023年4月 1 日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	733,297	△111,958
投資活動によるキャッシュ・フロー	△83,512	△150,625
財務活動によるキャッシュ・フロー	△568,338	△615,440
現金及び現金同等物の増減額	81,446	△878,024
現金及び現金同等物の期首残高	1,092,714	1,970,739
現金及び現金同等物の期末残高	1,174,161	1,092,714

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

当社は環境整備機器の製造販売を行っています。
 その中でも産業廃棄物処理関係が主体であり、各種製品の特徴及び売上推移は、次の通りです。

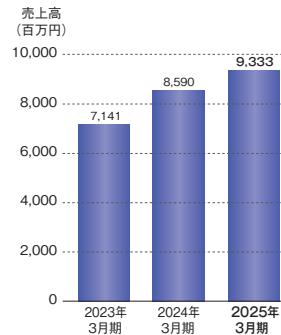
強力吸引作業車・汚泥吸引作業車

売上高 **9,333**百万円

国内最大シェアを占め、産業廃棄物等の収集運搬に用いられるとともに、様々な付加機能により用途を広げています。

〈用途〉

- 廃棄物の収集運搬
- 汚泥の高揚程回収
- 汚泥の長距離吸引



超強力吸引作業車 (SQ-13BVP)

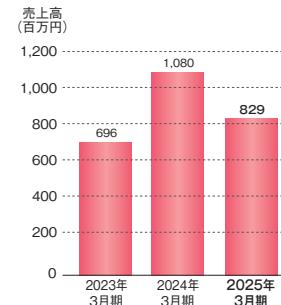


強力吸引作業車 (LS-04BGP)

新製品等 / その他

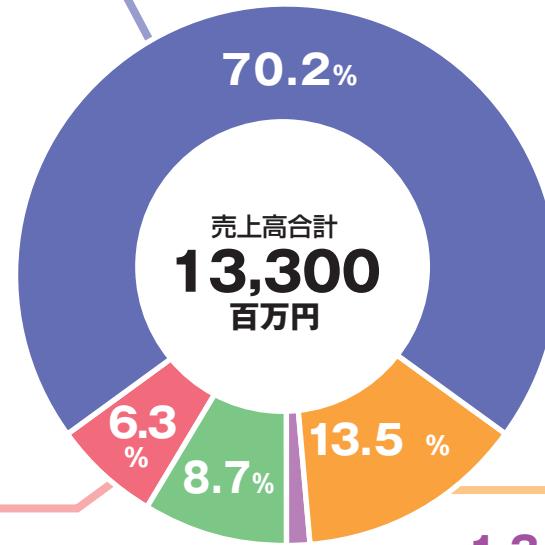
売上高 **829**百万円

新製品や主要区分に属さない製品及び修理等が含まれています。



洗浄吸引型路面清掃車 (RR-07BJ)

**製品別売上高
構成比**



高圧洗浄車・ビルメンテナンス用清掃車

売上高 **1,800**百万円

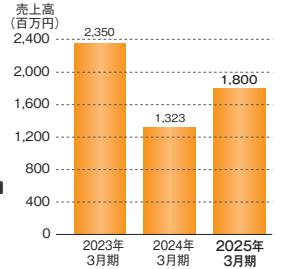
高性能の実現と誰にでも使用できる使い易さで市場に浸透しています。強力吸引作業車に次ぐ当社第2の主力製品となっています。

〈用途〉

- 下水道管の洗浄
- ビル配管システムのメンテナンス
- 熱交換器の清掃



高圧洗浄車 (JS-04S2320A)



粉粒体吸引・圧送車

売上高 **176**百万円

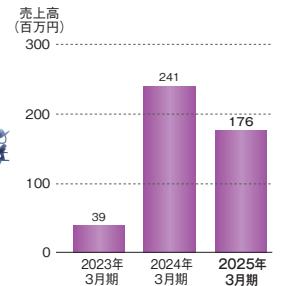
吸引機能と加圧圧送機能を組み合わせ、粉粒体の長距離・高所搬送を行います。

〈用途〉

- 石灰・セメント・原料等粉粒体の回収・高所搬送



粉粒体吸引圧送車 (NS-20BVYT)



部品販売

売上高 **1,160**百万円

当社製品に関連する部品の売上げです。



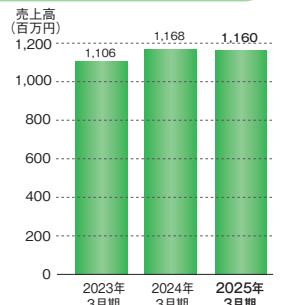
2次付きアタッチメント (吸引アタッチメント)



パワースライドノズル (回転式ノズル)



メスリング付差込ジョイント



洗浄吸引型路面清掃車 ロードリフレッシャー (RR-07BJ)



本製品は、走行(低速)しながら路面の洗浄・吸引を行うことが可能な、洗浄吸引型路面清掃車です。車両後方に設けた洗浄吸引アタッチメントで路面に高圧水を噴射し、粉じんを浮かして吸引回収します。これらはアタッチメントの枠内で行う為、清掃作業に伴う発じんがありません。また、清掃後の路面は適度に湿り(打ち水効果)、清掃後の発じんも抑えられます。



洗浄吸引アタッチメント
(車両後方下部)



路面清掃のテスト作業風景

清掃中のアタッチメントの様子



高圧水の噴射によって路面を清掃します。(実際の清掃時は、アタッチメントを接地させるため、粉じんを周囲に飛散させない仕組みです。)

※本車両は、工場設備専用車両です。

K&Eの SDGsな 取り組み

【vol.1】マイクロ波抽出装置 (EXT-V015P015)

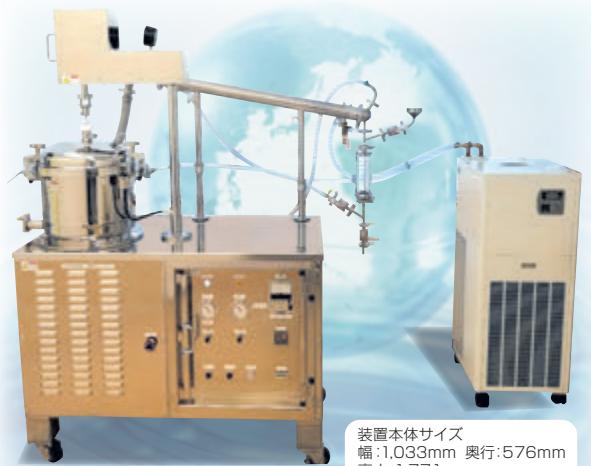
環境整備機器の製造販売を生業とする当社では、SDGs 目標に合致した様々な製品があります。ここでは、中でも特に持続可能な未来に貢献する、“エコイノベーション”な製品を取り上げていきます。

本装置は、「地元高知県で大量に廃棄処分されている柚子の搾りかすを有効活用したい」というお声から生まれました。未利用の植物原料から、芳香成分の精油等を抽出できる製品です。

これまで廃棄されていた皮や搾りかす等の未利用資源の有効活用に加えて、省エネルギー、低運転コスト、CO₂排出量削減といった効果もあり、エネルギー効率の改善、廃棄物の削減といったSDGs目標に合致した性能です。今後の持続可能な未来に貢献する製品として、食品メーカーや農産加工メーカー等にご利用いただいております。

マイクロ波抽出装置の特徴

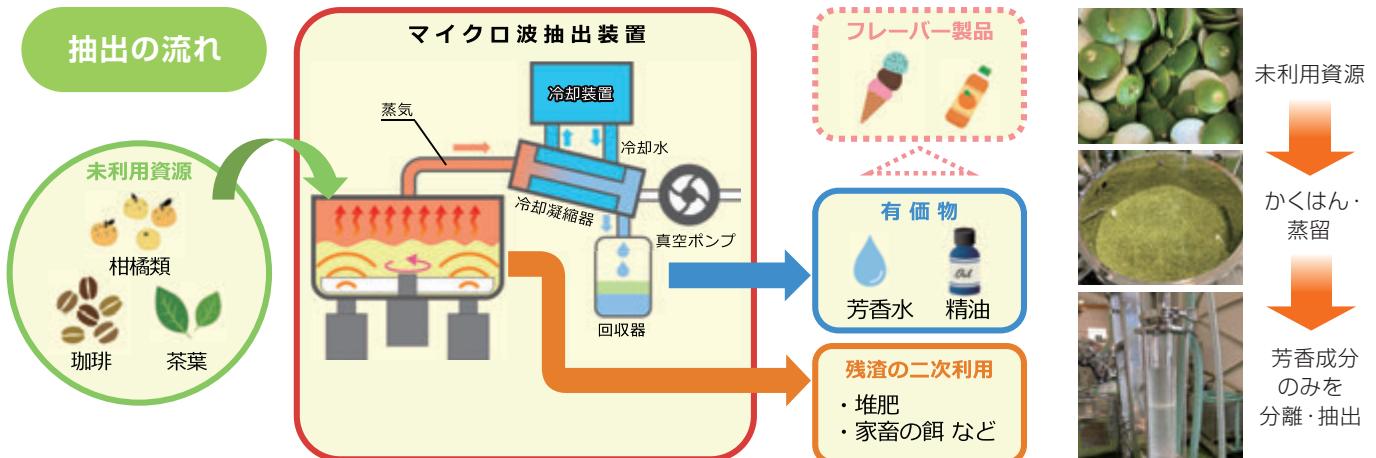
1. 成分変化を最小限に抑えたフレッシュな芳香成分を得ることが可能。
2. 抽出した後の残りかすも、堆肥や家畜の餌として二次利用も可能。
3. 抽出だけでなく、果汁やペーストの低温濃縮、蒸留酒の製造も可能な、一台三役の食品機械。



装置本体サイズ
幅:1,033mm 奥行:576mm
高さ:1,771mm

抽出された芳香成分は、香粧品やアロマ製品のほか、飲料水・菓子類等、さまざまなフレーバー製品に活用されています

抽出の流れ



●TRES2024 (Teisen Rescue Equipment Seminar 2024)

2024年10月16日～18日に帝国繊維株式会社様にて開催された「TRES2024」に参加しました。

最新鋭の防災車両、防災資機材を紹介する展示会であり、当社も強力吸引作業車を使用し、土砂災害を想定したデモンストレーションを実施しました。

当社ブースへは、およそ100人のお客様に足を運んでいただけました。来場者には強力吸引作業車を知らない方も多く、「これを災害対応に使えるとよいと思う。」と言うようなお声をいただけました。



土砂の中からの人命救助作業デモンストレーション



埋没した要救助者(人形・土中オレンジ部分)を発見する様子



●埼玉県八潮市道路陥没事故

2025年1月28日に埼玉県八潮市の交差点で、突如として路面が陥没するという事故が発生、陥没穴にトラック1台が転落する事態となりました。今回の陥没は、事故現場の地下に埋設されている下水道管の腐食が原因と言われており、国土交通省から全国7都府県の大きな口径の下水管に関する緊急点検の指示も出されました。

事故直後には、2023年に東京消防庁様に採用いただいた災害対策用強力吸引作業車が救助活動に出動し、また、全国の下水道管路の維持管理業者から組織される日本下水道管路管理業協会や埼玉県からの要請で、多くの吸引作業車が現場付近に集結し、寸断された下水道の汚水搬送作業の対応に当たりました。

下水道管路管理業を下支えする一企業として、今後も全国のインフラが維持されるよう、気を引き締めて努めて行く所存です。

会社の概要

(2025年3月31日現在)

設立年月日 1971年9月1日
 資本金 313,700,000円
 従業員数 266名
 事業内容 強力吸引作業車、高圧洗浄車等
 環境整備機器の製造販売

役員

(2025年6月18日現在)

代表取締役社長 山本 琴一
 代表取締役専務 北村 和則
 取締役 黒田 誠
 取締役 田辺 良彦
 社外取締役 長山 育男
 社外取締役 十川 智基
 常勤監査役 中野 守康
 社外監査役 高芝 貴彦
 社外監査役 岩田 誠

事業所

(2025年3月31日現在)

本社 〒781-5101 高知市布師田3981-7
 TEL (088) 845-5511 FAX (088) 845-5211

テクノベース
 生産技術センター 〒781-8130 高知市一宮4786-34
 TEL (088) 820-2900 FAX (088) 820-2440
 検査出荷センター 〒781-8130 高知市一宮4786-33
 TEL (088) 820-2907 FAX (088) 820-2447

東日本支社
 東東京支店/ 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町20-1
 西東京支店 アンソレイエ・オオタ6F・8F
 TEL (03) 3667-7330 FAX (03) 3667-7333

東北・北海道支店 〒982-0012 仙台市太白区長町南4-12-27 NS泉崎2F
 TEL (022) 248-2991 FAX (022) 248-2995

札幌営業所 〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東1-3-23 山勇ビル5F
 TEL (011) 893-0861 FAX (011) 893-0860

名古屋支店 〒462-0013 名古屋市中区東味鏡1-702
 TEL (052) 902-5538 FAX (052) 902-5525

西日本支社
 大阪支店 〒566-0064 大阪府摂津市鳥飼中2-2-43
 TEL (072) 653-1136 FAX (072) 653-1350

中四国支店 〒739-0026 広島県東広島市三永2-8-16 太田ビル1F
 TEL (082) 426-2131 FAX (082) 426-2133

四国営業所 (本社内) 〒781-5101 高知市布師田3981-7
 TEL (088) 845-5511 FAX (088) 845-8844

福岡支店 〒810-0001 福岡市中央区天神3-10-1 天神源氏ビル6F
 TEL (092) 761-7761 FAX (092) 761-7760

株式の状況

(2025年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数 17,576,000株
 発行済株式の総数 4,888,225株
 (自己株式675,775株を除く)
 株主数 2,935名
 大株主

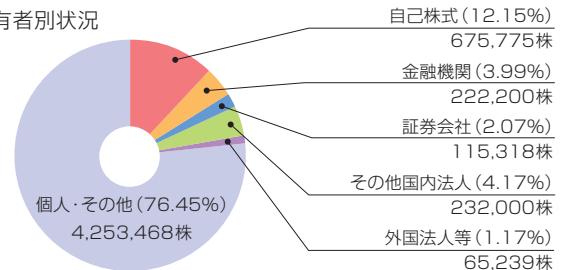
株主名	持株数	持株比率
山本 琴一	476,900株	9.76%
兼松エンジニアリング従業員持株会	336,200株	6.88%
三谷 公男	319,420株	6.53%
山口 隆士	297,532株	6.09%
山本 吾一	262,860株	5.38%
柳川 裕司	197,860株	4.05%
株式会社四国銀行	152,100株	3.11%
坂本 洋介	108,700株	2.22%
三谷 仁男	97,500株	1.99%
佃 維男	71,700株	1.47%

(注) 1.当社は、自己株式(675,775株)を保有しておりますが、上記表には記載しておりません。
 2.持株比率は、自己株式(675,775株)を控除して計算しております。

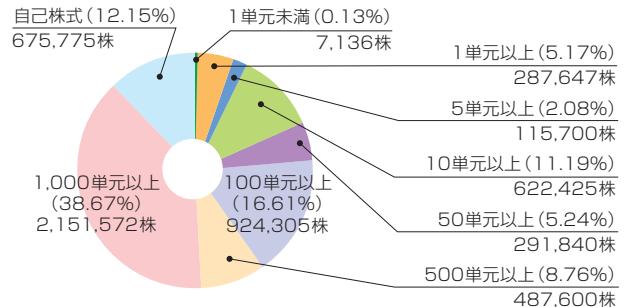
株式分布状況

(2025年3月31日現在)

■所有者別状況



■所有数別状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日(中間配当を行う場合は毎年9月30日) その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座をご利用でない株主様は、下記電話照会先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、下記「よくあるご質問(FAQ)」サイトでご確認いただけます。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)

(インターネットホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

(よくあるご質問(FAQ)) https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお問い合わせいたします。

公告方法 電子公告(当社ホームページ URL <https://www.kanematsu-eng.jp/>)

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場証券取引所 東京証券取引所スタンダード市場

 兼松エンジニアリング株式会社

KANEMATSU ENGINEERING CO.,LTD.

本社 〒781-5101 高知市布師田3981番地7

TEL.(088)845-5511 FAX.(088)845-5211

<https://www.kanematsu-eng.jp/>



当社HP



このビジネスレポートは、環境に配慮し、再生紙と植物油インキを使用しております。